

2020年2月23, 24日 八ヶ岳 天狗尾根 L谷内、倉澤、若奈

冬合宿 B 班として地獄谷天狗尾根に行ってきました。全装を背負っての冬季登攀訓練でしたが、天候に恵まれ入山前日に降った雪もあり冬山らしい登攀を楽しんでくることができました。また、ツルネ東稜の下降では上ノ権現沢側へのトラップに引っ掛かりかけたものの過去の経験からくる変だなという感覚と GPS による検証のおかげで正規ルートに復旧するという貴重な経験も味わうことができました。

2/23 くもり、朝方小雪まう天候で、強い冬型気圧配置のため上部は強風  
AM6 時茅野 - 6 : 40 美し森駐車場～7 時発 - 9 : 10 出合小屋。小屋内 3 張りテントあり。昨日の悪天のなか頑張って入山されたよう。赤岳沢対岸への徒渉がどうか心配であったがトレースあり問題なくクリア。わりと早めに尾根に取り付いているトレースを利用させてもらい稜上へ。途中の露岩辺りで下山してくる 4 人、次いで 2 人に会う。両パーティーとも森林限界を抜けたカニのハサミ辺りで強風のため撤退と。11 : 40 まだ時間は早い森林限界手前 2350m 地点でテンバを設けるが雪少なく大変。夜間までかなりの風が続いていたが明日は高压帯にスッポリ覆われることを期待し早めに就寝。

2/24 快晴、それ程冷え込まず、風もそれ程でなし  
AM4 時起床 - 5 : 30 発 - カニのハサミを過ぎたあたりで明るみ始め本日のトップ行動でノントレースのなかロープを出しながら進む。2 番目の岩壁は右手草付きガリールートをとる。最初のスラブの斜上は薄く雪が被っている程度でよかったが、ガリーは所々氷化気味でいやらしくダブルアックスで処理。大天狗は右手バンドルルートをとったが乾いた岩登り状態で問題なし。以前苦闘して登った覚えのある直登ルートはメンバー的にパス。いつの日にか再登できんことを。8 : 50 縦走路に出て終了の握手を交す。縦走路にはトレースなくキレットから先プチラッセルを強いられ 10 : 10 ツルネ着。下降路には真新しいトレースありラッキーと喜んだものの途中から何か変だなあと感じ上ノ権現沢方向に進んでいることに気づかされ GPS も駆使して正規尾根に登り返し軌道修正したところで丁度下から上がってくる二人組に遭遇。丁重にラッセルのお礼をのべ下降を続け 12 : 50 出合小屋。気温高く春山のべちゃ雪状態のなかもくもくと歩みを進め 14 : 30 美し森駐車場帰着。